

2018年9月19日

報道関係各位

ラサール不動産投資顧問株式会社

阪神湾岸エリアの大規模物流施設「ロジポート尼崎」※を取得

ラサール不動産投資顧問株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 キース藤井、以下「ラサール不動産投資顧問」)は、ラサール インベストメント マネージメント インク(本社:米国イリノイ州シカゴ、最高経営責任者:ジェフ・ジェイコブソン)が組成した特定目的会社を通じて、兵庫県尼崎市のマルチテナント型物流施設「ロジポート尼崎」を2018年9月28日付で取得する予定であることをお知らせ致します。

当施設は、関西圏の大消費地を目前に控えるとともに、阪神高速5号湾岸線「尼崎末広出入口」まで約200m、国道43号線へも約2.1kmと広域道路網にも恵まれた立地であり、企業の戦略的物流拠点として高いポテンシャルを有しています。施設面では40フィートトレーラーが直接倉庫にアクセスできるランプウェイを各階に備え、倉庫エリアは基準柱間約16m×16m、有効天井高約6mと広大な空間を有しており、企業の物流効率化に貢献し得る機能を有しています。また、低床式倉庫(1階)や、危険物倉庫(独立棟)も備え、企業の多様化するニーズに応えることが可能です。



ラサール不動産投資顧問、代表取締役社長のキース藤井は、「ラサールは、専門性の高い投資についてグローバルで物流施設に加えて、オフィスビル、マンション、商業施設などに幅広く投資を行ってきました。その中でアジア太平洋地域の最大拠点である日本において、先進的物流施設への投資は特に注力してきた分野です。近年の物流業界内における変革やロジスティックスの進化に伴い、各企業による物流効率化がより一層加速していることから、従来からの戦略的拠点となる物流適地を見定める開発プロジェクトに加えて、本プロジェクトのような変革スピードに即応できる既存物件の取得も積極的に進めてまいります。」と話しています。

※現時点での名称は「HUB AMAGASAKI」です。取得後「ロジポート尼崎」に変更します。

※「ロジポート」は、ラサールが運営する先進的物流施設のブランドです (<http://logi-port.com/>)

【施設概要】

所在地 地:兵庫県尼崎市扇町20番地ほか(地番)
敷地面積: 124,481.53 m²(37,655.66 坪)
延床面積: 281,642.65 m²(85,196.90 坪)
規模: 地上7階建
施工: 株式会社竹中工務店
用途: マルチテナント型物流倉庫
建物竣工: 2009年4月
建物改修: 2017年10月

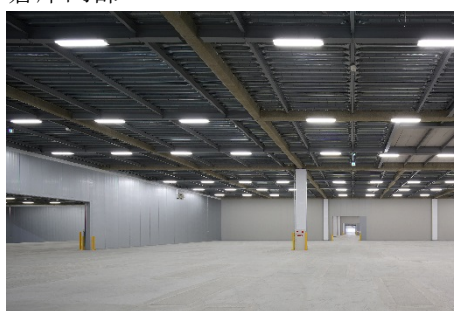
※建物は検査済証記載ベース、土地は実測ベース

【施設写真】

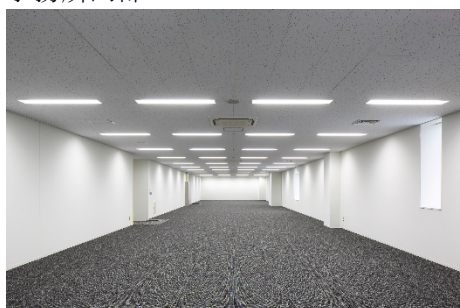
外観



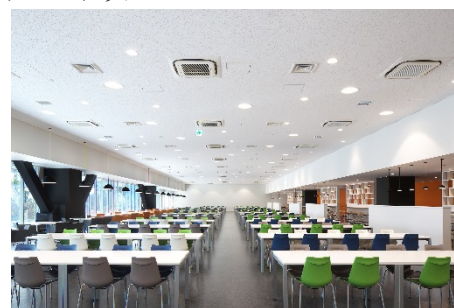
倉庫内部



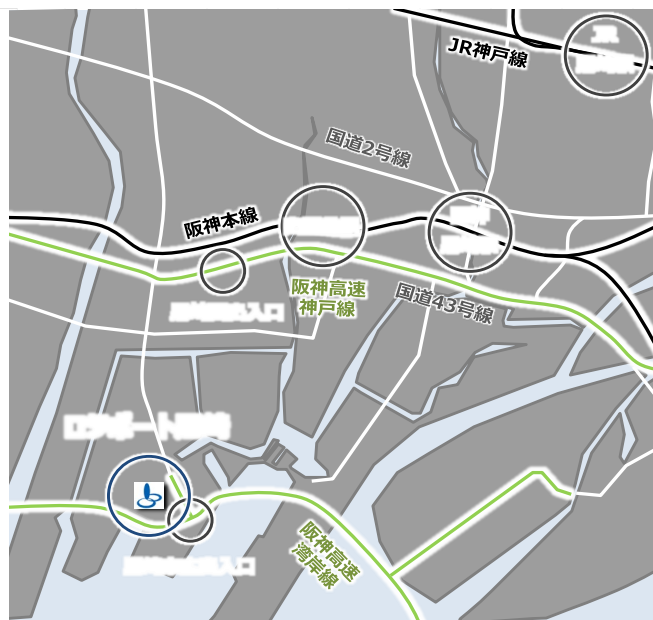
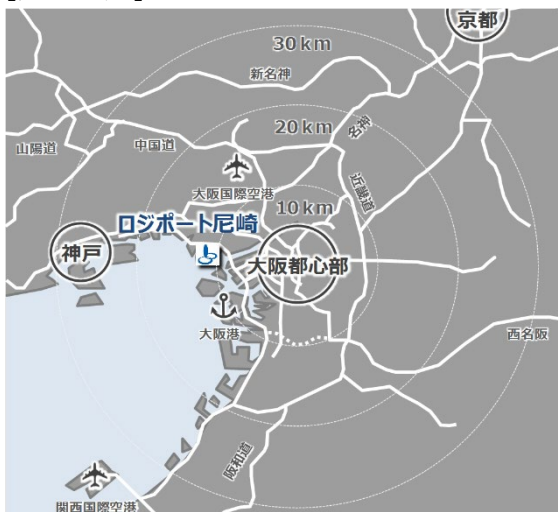
事務所内部



カフェテリア



【周辺地図】



ラサール不動産投資顧問株式会社について

ラサール不動産投資顧問株式会社は、ラサール インベストメント マネージメントの日本法人です。ラサール インベストメント マネージメントは、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動、負債性投資をしており、総運用資産残高は約 595 億ドルです(2018 年 6 月末現在)。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、企業、その他基金(大学基金他)などで、世界中の機関や個人投資家の資金管理を行い、セパレートアカウント型、オープンエンド型ファンド、クローズドエンド型ファンド、公募証券、エンティティレブル投資等の手法で投資を行っています。また、世界最大級の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサール グループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にあります。詳しい情報は、www.lasalle.com をご覧ください。